

最初に触れる、机。
 最初に触れる、教材。
 最初に触れる、ユビキタス。

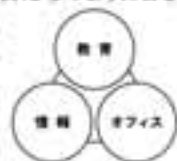


プロジェクション・テーブル
 パソコンとディスプレイ、その関係を取り払い、テーブルに
 置いたキューブがキーとなって、必要な映像や音声を
 呼び出す。それはまるでイリュージョンのような驚きと
 楽しさがあります。もしもこれが、教室にあれば、子供
 たちの感性はどれだけの発展を遂げてくれるでしょう。

その初めての体験を、大切にしていきたい。
 それが、内田洋行の教育支援の理念です。

初めて手に触れたものが、無垢で柔軟な子供たちにどれだけの夢や創造性を芽生えさせてくれるのか。60年間にわたって教育の現場を見つめてきた私たちは、その瞬間の輝きを数え切れないほど実感してきました。そしてその逆も。だからこそ、その発想にもデザインにも、私たち自身が子供たちのように目を輝かせられるようなものでなくてはならないと思っています。たとえばユビキタスという「場」の創造にも、今までの概念を取り払った自由なカタチを。さまざまな教育機関や研究所との共同研究で、その試みは、少しずつ実現しはじめています。

内田洋行は2010年、創業100周年を迎えます。



特定健診・特定保健指導が始まります

..... 4



今年もたくさんの来場者でにぎわいました(バラまつり)

表紙の写真



お手製のブランコに乗って笑顔を見せてくれているのはつくしんぼ保育園の3歳から5歳までの園児のみなさんです。製作者代表の手塚征守さん(大針)は、「子どもたちが楽しんでくれるのが一番です」と話してくれました。

主な記事

住民税の算出方法 6

所得変動に伴う
住民税を還付します 7

住宅用火災警報器の設置 8

図書館通信 10

カメラ日記 11

まちの掲示板 12 ~

みんなの広場 20 ~

健康ガイド 22 ~

各種無料相談 24

広報

いな

2008.

6

No.584